

2014年薬学部第4問

4 正四面体 $OABC$ において辺 OA の中点を D 、辺 OB を $1:2$ に内分する点を E 、辺 OC を $m:(1-m)$ に内分する点を F とする。ただし、 m は $0 < m < 1$ を満たす実数の定数とする。 E から 3 点 O, A, C の定める平面に垂線 EH を下ろし、直線 OH と線分 DF の交点を I とする。三角形 ODE の面積は $\frac{9\sqrt{3}}{4}$ であり、四面体 $ODEF$ の体積は正四面体 $OABC$ の体積の $\frac{5}{54}$ 倍である。このとき、

(1) 正四面体 $OABC$ の一辺の長さは $\boxed{63} \sqrt{\boxed{64}}$ であり、体積は $\boxed{65} \boxed{66} \sqrt{\boxed{67}}$ である。

(2) $m = \frac{\boxed{68}}{\boxed{69}}$ である。

(3) \vec{OI} を \vec{OD} と \vec{OF} を用いて表すと、 $\vec{OI} = \frac{\boxed{70} \quad \boxed{71}}{\boxed{72} \quad \boxed{73}} \vec{OD} + \frac{\boxed{74}}{\boxed{75} \quad \boxed{76}} \vec{OF}$ である。